

佐事研だより



佐賀県公立小中学校事務研究会
編集発行人 小川 洋起

新緑の季節になりました。学校現場では新学期の忙しさもひと段落した頃ではないでしょうか。

今年度も調査広報部より佐事研だよりを発行してゆきます。様々な情報をより広く発信してゆきたいと考えております。誌面内容についての感想やご意見につきましては調査広報部員へお伝えください。誌面作りのための貴重な参考になりますのでよろしく願いいたします。

第55号の内容ですが、『平成19年度第2回理事会報告』および『平成20年度第1回理事会報告』の2本立てとなっております。

佐賀県公立小中学校事務研究会平成19年度第2回理事会報告

平成20年2月26日（火） 於：南多久公民館

1) 会長挨拶

共同実施の全県実施まで1ヶ月となりました。佐事研からも出席している事務改善検討委員会から出された資料をもとに、市町での取り組みを深めていきましょう。

2) 教育公務員弘済会よりご挨拶

教育公務員弘済会の上芝理事長より挨拶がありました。弘済会から佐事研に50万円の研究助成があったことと、それに対するお礼が述べられました。

3) 情勢報告・経過報告等

事務改善検討委員会の報告、関係する管理職アンケート、共同実施説明会等について

管理職アンケートについて

- ・ 共同実施によって校長・教頭どちらも「大いに活用したい」と評価するものが過半数を占めるのは、「保護者負担金の会計管理」「予算伝票の作成支援・審査」「備品管理の把握」。
- ・ 共同実施によって逆に「活用しない」「わからない」という評価合計が過半数を占めるのは、「校内研究情報の提供」「教育課程の時数管理」など教授活動への関わりに関するもの。「わからない」という評価が最も多いのは、「事務職員のOJT」
- ・ ほとんどの項目は、校長・教頭とも「大いに活用したい」「活用したい」の合計で過半数を超えているが、注目すべきは「学校評議員会への参加」の低さ、「校外行事等の共同開催の調整」に次ぐ低さ。全般的に実態を反映した結果のようだ。

→管理職の共同実施観・事務職員観を変えていく必要がある

アクセス！ [\(http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/\)](http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/)

中央情勢について

- ・平成20年度教職員定数改善等について、報告されました。

4) 共同実施全県展開に関する協議

- ・共同実施展開のための具体策についてポイントは、地区割、リーダーの決定、取り組む目標の設定、規定整備。そしてこれらのすべてにわたって「教育委員会(校長会等も含む)等との積極的協議」が必要。それらに伴う事務職員内部での検討・意識統一も図っておく。
- ・佐事研では各地区の取り組みを全面的に支援する。具体的には、地区の要請があれば佐事研常任理事会または共同実施研究班を中心に、地区の協議に派遣する。また問い合わせ等にも対応していく。窓口は芦刈小 鮎川事務局長。

各地区の共同実施展開のための準備状況について報告されました。

「地区割」「リーダー決め」「規程の整備」「具体的な目標・活動計画ほか当面の課題または問題点」について各地区の理事より報告がありました。地区によって進んでいる所、そうではない所があることが示されました。

5) 今後の活動等について

来年度の各地区選出役員について

20年度第1回理事会までに報告するよう申し合わせがありました。

来年度の常任理事会役員体制について

来年度の常任理事会体制について現段階での予定が報告されました。副会長等について数名の新任が予定されています。

各専門部及び福岡研究発表班の活動報告・活動計画について

各専門部及び福岡研究発表班より最新の活動についての報告がありました。

第24回大会の計画について

予定が発表されました。

開催期日と場所 6月5日(木) 佐賀市 アバンセ

内容 総会及び研修会(共同実施の進捗状況、各専門部研究報告 等)

補正予算の提案について

補正予算について報告されました。

- ・今年度支出見込みのない教育研究事業費-研究大会費-報償費及び同項目印刷製本費の予算残から各10万減し、準備金-全事研大会準備金を20万増で補正。
- ・全事研大会時の役員・発表者等の旅費が必要なため。

今後の日程

平成20年2月末より平成20年4月24日の第1回理事会までの日程について説明がありました。県費旅費の削減により、中央への研修は難しくなっている現状があることが話し合われました。

アクセス! (<http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/>)

平成20年度 第1回理事会報告

平成20年度佐賀県公立小中学校事務研究会第1回理事会が、平成20年4月24日（木）に南多久公民館にて開催されました。その時の内容を報告します。

1. 会長より

- ・ 4月1日よりいよいよ共同実施が全県スタートをしましたが、まだ手探りな部分もあり課題も多いというのが現状のようです。私自身も吉野ヶ里町の支援室長として頑張っているところですが、今の課題、またこれから出てくるであろう課題については今後ますます佐事研会員の協力・理解が必要になってくると思われます。
- ・ 事務局員に三田川中の福田さん、牛津小の重松さんを追加選任したので紹介します。

2. 今後の活動について

① 来年度の常任理事会役員体制について

会長	小川洋起	副会長	大串和彦	事務局長	鮎川慶一
副会長	執行 覚	研究部長	田中広信	事務局次長	古賀由美子
副会長	(未定)	研修部長	野口晋介	事務局次長	榎原英幸
副会長	古川 治	調査広報部長	外尾幸太郎		

② 第24回大会について

- 1) 要項案、タイムスケジュールの提案
- 2) 総会の議長は、三神地区及び佐城地区
- 3) 今回は共同実施の状況等について、5グループに分かれ討議する。

※趣旨・・・今回の全県一斉展開で、これまでの実績の有無にかかわらず各地区で共同実施に取り組むことになり、事務改善のための様々な工夫がさているはずで、その長短、工夫や課題等々を交流し、今後の円滑な共同実施展開のヒントを得る場とする。

※各部屋での運営責任者・司会進行・記録は以下のとおり。

	司会進行・運営	記録（事務局）
和室	小川会長・古賀事務局次長	武富・千住
美術工芸室	田中研究部長・執行副会長	中野・福田
語学研修室	古川副会長・野口研修部長	江里口・重松
ホール①	大串副会長・外尾調査部長	小嶋
ホール②	鮎川事務局長・榎原事務局次長	生方

※討議の進め方は各担当司会進行役にお任せする。

※大会参加者を事前に集約し、地区バランスや、室長の配置を考慮して振り分け予定表を作成する。振り分けの予定表は、でき次第各地区理事へ送信する。ただし、大会直前になる可能性もあるため、当日一覧表を掲示する。

アクセス！ [\(http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/\)](http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/)

4) 総会の予定議案について

※1号議案 19年度事業報告（事務局、研究部、研修部、調査広報部）・・・大会当日

※2号議案 決算報告及び監査報告・・・榎原事務局次長より報告

※3号議案 役員の承認・・・上記の役員体制案に基づいて

※4号議案 20年度事業計画（事務局、研究部、研修部、調査広報部）・・・大会当日

※5号議案 予算案提案・・・榎原事務局次長より提案

・大会資料代が1000円から500円に戻った経緯（弘済会より研究奨励金50万円の支給があったため）の説明がありました。

5) 24回大会について その他諸連絡

※開催要項については事務職員についてはメール配信、地教委へは正式要項を郵送する。

※資料代（参加費）は500円（経緯は前述のとおり）

※今回は福岡大会研究発表班による各種アンケート結果が掲載されるため、校長あてに資料をもう一部配布する。

3. 情勢報告・経過報告等

○共同実施の状況について交流

	グループ数・リーダー名・発令の有無	管理規則の改正・各要綱の制定の有無・今後の制定予定	主な具体的活動内容	現時点での問題点や課題
鳥栖市	東部、西部の2グループ 東部：基里小（原） 西部：旭小（太田）	有	東：計画書作成中 西：県費、市費、学校支援	規則の中身の検討
基山町	1グループで行う予定	現段階ではまだ無い	未定	
みやき町	1グループ 中原小（池田） 発令有	有	活動計画等はなく、現段階では未定	
上峰町	1グループ 上峰中（多良）	4/30 制定予定	活動計画作成中	
神埼市	脊振・神埼、千代田の2グループ。 神埼中（小柳） 千代田中（野口） 発令有	有	脊振・神埼：本日（4/24）話し合い 千代田：学校徴収金、給食費、教科書事務	4/8に認定事務を行ったが室長の発令前だったため室長印について問題発生

吉野ヶ里町	1グループ 東脊振小（小川）	有	備品台帳の統一 共同購入、委託関係	5月末協議会開催予定 専決権の問題
佐賀市	8グループ 東部2グループ 西部2グループ、北部4 グループ 総括責任者3名	有	地区ごとにテーマを決 めて行う	役割分担について 5月末に8グループの室長が 正式決定
小城市	2グループ 北 三日月中（富崎） 南 芦刈中（嘉村） 28日発令	有	財務 学校運営支援 HP作成、学校会計規定	室長の決裁権の有無
多久市	1グループ 西溪中（平方） 4/5発令	制定に向け て進行中	実務は無し 共同実施 月1回半日 事務研 月1回半日 学校間規程制定の格差 を高いレベルで統一	
唐津市	8グループ 東 3グループ 中 3グループ 西 2グループ 事務監3名	3月末 管理規則改 正	事務監室長会議 グループウェアの有効 利用	全体協議会の規定がない。 専決権について 実際の運営は主査・副主査 旅費の問題
玄海町	1グループ 値賀中（長迫） 発令有	有		
大町町	1グループ 3月末に地教委より大町 中（百武事務長）に打診は あったが、まだ正式決定し ていない。	未定	未定	学校から地教委に働きかけ てるが、現段階では動きが ない。
江北町	1グループ 当面は大町と江北の研 修会はしていく。3月末 に地教委より江北小 （石丸事務長）に打診 はあったが、まだ正式 決定していない。	未定	未定	

白石町	1グループ 白石中(諸井)	4/28に共同 実施協議会 が開かれ る。そこで 制定予定。	具体的活動内容は今後 検討する。	
武雄市		未定	未定	誰がリーダーシップを発揮 していくのか不明
伊万里	4グループ 中部 伊万里中(岡本) 北部 青嶺中(前田) 東部 東陵中(山口) 西部 二里小(知北) 市学校運営支援室長 伊万里中(大串)	有	財務オンライン 備品 マニュアルの作成	
有田町	2グループ 旧西有田町 旧有田町 室長等は未定	不明		
嬉野市				
鹿島市				
太良町				

※空白は今回理事会で報告のなかったところです。

○その他、気になることなど

- ・各地区の共同実施と事務研修会との共存状態は？
伊万里市・・・事務研をなくし、共同実施のみで行う考えもある
多久市・・・事務研の回数、時間等を調整して共存
佐賀市・・・事務研の回数を減らす
鳥栖・基山・・・2月に1回2時間程度の研修会を行う
神埼市・・・回数を減らす等スリム化を図る
- ・県に全県室長会議の開催を要望している。



第24回佐賀県公立小中学校事務研究大会

期 日：平成20年6月5日（木）

受付9：30～ 日程10：00～16：45

会 場：佐賀県立女性センター・生涯学習センター 『アバンセ』

大会内容：開会行事

総会行事

- 1号議案 19年度事業報告
- 2号議案 決算報告及び監査報告
- 3号議案 役員の承認
- 4号議案 20年度事業計画
- 5号議案 予算案提案

講 演

佐賀県公立小中学校事務研究会

前会長 森 清隆 様（現佐賀市教育委員会学事課学校事務指導員）

「周りに育てられた37年の思いを語る－

失敗と感謝と学校事務指導員としてのこれから」

研究部報告

- ① 学校事務研修体系研究班 研究中間報告
- ② 職務規程研究班 研究中間報告
- ③ 全事研福岡大会研究発表班 活動報告

グループ討論

「共同実施全県展開の交流」

アバンセ館内の5会場に分かれて討論が行われます。

各会場の参加者内訳については大会当日にホールに一覧表が掲示されます。

備 考：座席につきまして、開会行事におきましては最後部席が着席不可となります。

なお、来賓退席後は着席自由となりますのでなにとぞご協力をお願いいたします。

編集後記 4月に共同実施が全県展開されてはや2月が経とうとしています。どの地区も試行錯誤されている状況だと思います。そのような状況ですので県内のそれぞれの地区での活動状況について情報を提供していくことは有意義であるとの考えから、今年の佐事研だよりの各号において地区ごとの共同実施の具体的な活動状況を記事として書いていこうと思っています。次回の佐事研だより第56号では武雄・杵島・鹿島藤津地区の共同実施についての記事を掲載する予定です。共同実施のここが知りたい、ここを紹介してほしいなどのご意見につきましては各地区調査広報部員まで連絡をお願いします。

アクセス！ [\(http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/\)](http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/)